



校報

# 水糸者

No. 1236

元年度・第95号

## 友の励まして、ゴールできたマラソン大会

…多くの温かいご声援、ありがとうございました…

強風の中、行われた9日（水）の校内マラソン大会でも、種小っ子は、普段の練習の成果をしっかりと発揮し歯を食いしばり走り切りました。

最後の一步まで自分に負けずに、友達と切磋琢磨しながら走り切った子ども達は、満足感と充実感、来年への意欲でいっぱいの様子でした。

苦しい事に対して、逃げずに負けないでやり遂げる事は、これからの学校生活や長い人生に確実に役立つ事です。

今回のマラソン大会でも、ごまかさないで走り切る種小っ子の誇れる姿を見る事ができました。



保護者や地域の皆さんからの、最後まで熱くて温かい大きなご声援のおかげで、今年の校内マラソン大会も良い大会となりました。強風の中での、最後まで温かいご声援に感謝いたします。

体育委員長の石大さんの選手宣誓で、令和最初のマラソン大会がスタートとしました



### 〔閉会式・校長講評〕

全員がしっかりと最後まで頑張る姿、みんなにしっかりと応援する姿がたくさんあった大会となってとても良かったです。強い風にも負けない姿にも感動しました。さすが種市小学校の子ども達です。そんな皆さんの姿に、交通指導員の皆さんもPTAボランティアの皆さんも、お家や地域の皆さんもうれしい気持ちになったと思います。

全力を出した1位は立派です。同じく全力を出した10位も、最下位も立派です。歯を食いしばりゴールをした事がえらいのです。価値がある事です。

中学校に入っても、高校生になっても、大人になっても「苦しくても、嫌な事でも、1人になっても頑張らなければいけない事」があります。今日の皆さんの走りを見ていて、これからどんな事があってもきちんと乗り越えて行ける力があるとうれしく思いながら応援していました。ごまかさないで、走り切る姿が種市小学校の子ども達の姿です。今日は、皆さんが安全に安心して走れるように多くのボランティアさんの他に、温かいご声援を送って頂いた保護者・地域の皆さんのおかげで、子ども達は最後の1歩までしっかりと走る事ができました。「ありがとうございました」に気持ちを込め大きな拍手を送りましょう。皆さんの頑張りがみられた良いマラソン大会でした。



〇〇な子どもや保護者・地域の方、先生がいる学校

## ～それが種市小学校～



勝っても負けても、最後の1歩までしっかり走り、ゴールと同時に倒れこむ子どもがいる学校、それが種市小学校です



うれし泣き、悔し泣きをする子と一緒に喜び、慰め励まし、そして本気で競い合える友がいる学校、それが種市小学校です



頑張る子どもに温かい声援を送る保護者や地域の方がいる学校、それが種市小学校です



子どもと一緒に頑張ってくれる先生や保護者がいる学校、それが種市小学校です



長距離走が苦手な子には担任が励ましながらかんぱんし、校庭のゴールが近づくと、全校の子ども達が声援を送り続けます。

だから種小っ子はうれし涙や悔し涙を流しながら、ゴールをめざし、走り切るのですね。

頑張る人を最後まで支え応援し、一緒に喜び合う学校、それが種市小学校です！

本気でないと、みんなと一緒にないと楽しくない事を、この行事を通して深く学んだ種小っ子たちでした。

